平成14年度 公共事業再評価調書(地域用水環境整備事業)

(事業着手後 5年以上経過し継続中の事業)

評価確定日 平成14年11月27日 所管部課名 農林水産部 農地整備課

				1 必要性の観点			2 事業進捗の見込みの観点
地区名	事	業の概要		事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	事業の投資効果	
地 し昭 うか 和 いっぱ 一 田 の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	[事業の目的] 農村地域に広範に存在する水路管では、 で在での保証がのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、			[事業の経緯] H 9 事業採択・着工 [進捗状況] H14末投資済事業費 288百万円(67.4%) 管理道路の路盤整備はほぼ完了してる。	[社会経済情勢の変化] 当初、遺跡地図には記載されていなかったが、遺跡は自動車道建設に伴い、大規模な掘削がなされることが、出土土は勝いで、財調査が実施され、遺跡がその隣接ののよりでは、出土土は、一、は、一、は、一、は、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	や取水施設が整備されたが(H8~H13)、本事業では堤体の親水護岸や周囲の遊歩道及び管理道路等を整備するものである。 本地区の北側には、隣接してグランドゴルフ場、ブル・メッセ秋田(道の駅)があり、西側には日沿道、国道13号線をはさんで元木山公園がある。 本事業はこれら施設と一体的な整備を図るもので、親水護岸、管理道路等の	事業の推進上支障はなく、親水護岸 遊歩道等も順調に実施できる予定で ある。 3 コスト縮減や代替案立案等の 可能性の観点
昭和町 豊川土地改 良区 [事業の内?	おいて「快適で生き生きとした農村づくり」「県土の保全・自然生村づくり」「県土の保全・自然生態系を育む基盤づくり」として位置づけられている。			[長期継続の理由] 埋蔵文化財発掘調査により工期が延伸 ている。	[地元の意向] 龍毛堤の周辺整備は町の総合発展計画・後期計画の「定住と交流による地域の活性化・ 里づくり町づくり」を基本目標とした、「快 適な生活環境の町づくり」構想に基づき実施 されているもので、町及び地域住民も事業の 早期完了を望んでいる。	路としても大いに活用されるものと考えられる。 「費用の変化」 「埋蔵文化財発掘調査等により増加して	「道路路盤には再生骨材を使用する」などコスト縮減を図りながら、事業」を推進している。
諸 元 事業量 親水護岸 遊歩道・東属 管理道路 事業費(百万月	1.4km	1式 1式 1.4km	- - - 9 4	理 由 等 型蔵文化財発掘調査等による増 型蔵文化財調査による	□ 「環境対策 」 「農業農村整備環境対策指針」に基づき、 保全すべき環境を確認の上、事業推進してお り、採択時は特になかった。 しかし、上記のように当初確認できなかっ た埋蔵文化財の調査が必要となり、関係機関 と調整の上、適正に処理している。	いる。 当初事業費比 1.28 [費用対効果] 効果算定を実施していない。	[代替案立案の可能性] 代替案立案の可能性はない。
再評価の結果対応方針(対応方針	(案)及びその理由	公共事業評価専門委員会の意見	
継	続・中	中止		[対応方針(案)] 現時点での計画どおり平成15年度 [理 由] 事業を推進する上で特に支障もない 平成15年度に施工し事業完了したい	Nことから、管理道路の舗装、遊歩道、親水護岸等(継続は妥当と認める。	